

1. 通学路について問う

平成29年4月から開成南小学校の通学路が変更になった。これは学校関係者、PTA、教育委員会、松田警察署等の関係者が協議し、熟慮の上決定したと認識するが、大きく変更となったのが下島東地区から開成南小学校に通う通学路が開成1号踏切を通らず駅構内を通り県道和田河原開成大井線と県道怒田開成小田原線が交差する開成駅南側の交差点を南側に渡り、さらにガソリンスタンド側に渡るとのことだが、私はこの開成町の中で最も交通量が多い場所を通学路と認定したことに不安を感じる。

開成駅南側の交差点は、栢山、大井町、南足柄方面など、朝夕の通勤時間帯を中心に交通量が非常に多い。安全安心を第一に設定されたと思うが、少なくとも交通量の最も多いこの交差点を二度渡る通学路より、一度で済ますことができる仙了川の手前で渡るべきと考える。年度当初に決定した通学路であるが再度見直しはできないか。

また足柄大橋には中家村と大井町金手に橋を利用できる階段が設置されており、足柄紫水大橋付近においても通学路、生活道路としても迂回することなく足柄紫水大橋を徒歩で利用できるよう、高架橋に階段の設置を県に要請できないか。